

きたがた
社協
だより

防災・減災マスター
特別編を開催しました



小中学生とその保護者を対象に、親子で参加できる防災教室「防災・減災マスター特別編」を開催しました。会場は岐阜農林高等学校をお借りし、同校の生徒の皆さんや地域ボランティアの協力のもと、防災キャンプ研究所代表・日本福祉大学災害ボランティアセンター長の高村秀史先生のご指導をいただきながら実施しました。今回は、特別な防災用品を新たに揃えるのではなく、キャンプ用品など普段使いできる道具を活用した災害時の備えについて体験的に学びました。

火起こし体験では「思ったより難しい」「道具の使い方を知ることが大切」といった声が多く聞かれ、カセットコンロのガスに使用期限があることを初めて知ったという感想もありました。

また、災害時には備えだけでなく地域のつながりが重要であることを実感したとの意見も多数寄せられました。今後は防災キャンプや炊き出し体験など、さらに実践的な学びを望む声もあり、防災意識の高まりが感じられる機会となりました。





令和7年度 共同募金運動結果報告

10月1日から12月31日まで共同募金運動を実施しました。

今年度も自治会や多くの法人の皆さまから、心あたたまる募金をたくさんいただきました。

また、本業1団ボーイスカウト様、アピタ北方店様と岐阜11団ボーイスカウト様にご協力いただき、街頭募金活動を行うことができました。ご協力いただきました皆さまに、心からお礼申し上げます。



募金総額 2,720,732 円 (2月末現在)

赤い羽根共同募金 2,347,282 円

歳末共同募金 373,450 円



今井花夏さんの作品



◀岐阜11団ボーイスカウト様による街頭募金活動の様子

戸別募金 1,812,500 円

法人募金 349,200 円

その他の募金 185,582 円



ご協力いただきました法人の皆さま (順不同・敬称略)

有限会社理容ミート	有限会社アイ・ファルマックス	株式会社アルテック
株式会社安藤コンクリート	医療法人一心会大野医院	株式会社 エンハンス
高田商会	北方金融協会	北方町商工会
株式会社クミタデンキ	有限会社アゲイン	学校法人敬愛学園
有限会社ケイエーサプライ	有限会社北方動物病院	医療法人社団仙寿会
いとうレディースケアクリニック	プレミアムウォーター中部株式会社	株式会社太洋社
高井建設株式会社	株式会社堀部工務店	医療法人若葉会さとうファミリークリニック
堀伊木材株式会社	株式会社御菓子所 吉野屋 平成店	株式会社松浦トヨタリフトサービス
小島登記事務所	まめ合同会社	有限会社みずほ保険
巳好建設株式会社	株式会社大和	きらり皮フ科クリニック
株式会社愛岐通信	北方医院	株式会社わかのや
若原運送有限会社	伊藤医院	MeijiSeika ファルマ株式会社岐阜工場
ワカハラデンカ株式会社		

皆さまからいただいた共同募金で今年度は次の事業を行いました



北方福祉フェスティバル

円鏡寺公園・福祉センターにて北方福祉フェスティバルを開催しました。あいにくの天気でしたが、町内の福祉団体やボランティア団体が催しを行い、子どもから大人まで多くの方々にご来場いただきました。



ふれあいいきいきサロン 助成事業

本会に登録しているサロンへ活動費の助成を行いました。各サロンでは、工作やレクリエーション、茶話会など、地域の方々との交流を楽しまれました。

地域福祉啓発事業

『発達障害の人たちへの理解と共生のヒント』と題し、信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室の本田秀夫様をお迎えし、講演会を開催しました。発達障害をもつご本人やご家族からの質問も多く大変有意義な会となりました。



災害ボランティアセンター資材購入

災害時の食料として、ごはんや水を購入し、災害ボランティアセンターの資材を整備しました。



サンの食料庫支援物資購入

12月22・23日に開催した、歳末食料庫の支援物資を購入しました。



まみーさんの作品

サンの食料庫のご報告

社協では、毎年ひとり親家庭の方や十分な食事ができないとお困りの方へ食料支援を行っています。広報きたがたなどで食料品や日用品のご協力を募り、町民の皆さまや企業・団体様からお米やカップラーメン、レトルト食品などたくさんのご支援をいただきました。皆さまのあたたかいお気持ちに心より感謝いたします。

いただきました食料品等は、12月22・23日に48世帯の方へお渡しすることができました。「お米をはじめ食料品が高いのでありがたい」とたくさんの感謝のお言葉をいただきました。

今後も心のつながりを大切にしたい支援を行っていきたく思います。

ご寄付をいただいた方（敬称略）

- ・北方動物病院 50,000 円・食料品
- ・有限会社アゲイン 30,000 円
- ・齋藤リウマチ科内科整形外科 10,000 円
- ・株式会社美濃環境保全社 食料品
- ・社会福祉法人和光会 NPO 法人地域支え合い倶楽部 食料品
- ・MeijiSeika ファルマ株式会社岐阜工場 食料品
- ・江崎宏 食料品
- ・匿名 5,000 円
- ・匿名 1,000 円

『なんでも相談』・・・社協では、様々な困りごとのご相談を、面談や電話、LINEで行っています。何かお困りごとがありましたら、社協までご連絡ください。(☎324-6550)



あなたの身近で 活躍している方のご紹介



ボランティア団体 『ときめきマジック・クラブ』の皆さん

北方町には、不思議と笑顔が広がる一時を届ける、ボランティア団体『ときめきマジック・クラブ』があります。子どもから高齢者まで幅広い世代に向けて、心がときめくマジックを披露し、会場に温かな交流の輪を広げていらっしゃいます。活動について、代表者の森島清廣様と栗原省二様にインタビューしました。

Q どのような活動をしていますか？

A 福祉施設や子ども館、北方学園などで活動しています。最近、大野町のサロンでマジックを披露しています。数字を使った参加型のマジックは脳トレにもなると、皆さん盛り上がってくださいます。マジックの道具は手作りの物も多く、たまにマジックのタネがばれてしまうような、ほっこりした場面もありますが、参加者の皆さんが笑って楽しんでくれているのを見るととても嬉しく感じます。

Q 活動をしてきて良かったなあと感じたことは？

A マジックを披露して、拍手をもらうことも嬉しいし、皆さんが楽しそうに笑ってくれて、自然に会話が生まれることもうれしいです。マジックがきっかけで、人と人がつながっていく時に、「やっていて良かった」と感じます。

Q 今後の活動の目標は？

A 北方町内での活動をもっと広げたいと思っています。依頼お待ちしています。また、クラブのメンバーも募集中です！マジックが出来なくても、「面白そうだな」「やってみたいな」と興味のある方は、ぜひ、私たちと一緒にやりましょう！マジックは丁寧に教えますので、ご連絡お待ちしています。



貴重なお話ありがとうございました。マジックを見せていただきましたが、「えっ！」と驚くマジックもあれば、笑みがこぼれるユーモラスなマジックもあり、楽しい時間でした。

ときめきマジック・クラブさんに依頼されたい方、または一緒に活動に参加してみたい方は、北方町社会福祉協議会(☎324-6550)までご連絡ください。

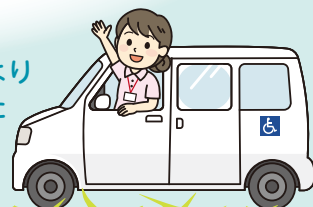
生命保険協会 岐阜県協会様より 福祉巡回車を寄贈いただきました



この車両は、生命保険協会の会員や会社職員の皆さまから寄せられた善意の募金により、北方町社会福祉協議会へ贈られたものです。

ご厚意に深く感謝申し上げますとともに、いただいた福祉巡回車を活用し、地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりを目指して、より一層事業の充実に努めてまいります。

また、日本財団様の福祉車両助成事業により
デイサービス送迎車を新しく購入しました
ありがとうございました！



福祉協力園・福祉協力校だより

北方町立北学園

北学園では、毎年5年生が総合的な学習の時間に「福祉」の学習をしています。

今年度はパラリンピックの選手と交流し、実際に障害者スポーツを体験しました。

パラリンピック選手に加藤正さんから、車いすバスケットボールのルールを教えていただき、実際に練習試合を行いました。

車いすを操作するには、ボールを膝や上半身で支えないと車いすが操作できません。子どもたちは苦戦しながらも、車いすバスケットボールを楽しんでいました。



ポッチャを体験、難しかったけど楽しい！



車いすバスケットボールをやったよ

また、障害者スポーツの一つである「ポッチャ」や「ゴールボール」の体験もしました。実際に競技を体験すると、力加減を考えたり、音だけを頼りにボールを探したりするなど、障害者スポーツならではの難しさを感じている様子でした。点数が入ると見ている子どもたちから歓声上がるなど、どの競技でも全員が一体となって楽しむ様子があり、「障がいがあるかどうかは関係なく、誰もが楽しめるスポーツの素晴らしさ」を学ぶことができました。



ますだあみさんの作品

町立北方北保育園

交通安全について学び、命の大切さも知る

北保育園では、毎月一回「命を守る訓練」として交通安全指導を行っています。交通ルールについて話を聞くだけでなく、実際に園外へ出かけ、道路の正しい歩き方を体験しながら学んでいます。交通ルールを知り、守ることは、自分の命を守ることにつながる。その大切さを子どもたちに伝えています。

また、地域の交通指導員の方々による交通安全教室もあり、子どもたちは楽しみながら学ぶ貴重な機会となっています。

年長児は、商業施設で警察官の衣装を身につけ、警察官や地域の交通指導員の方々と一緒に交通啓発活動に参加しました。秋には、多目的ホールで開催された「世代間交流による交通安全教室」にも参加し、高齢者



ドキドキしながら大きな声で交通啓発活動を



地域の方と一緒にしっかり手を挙げて渡るよ

の方と共に交通ルールを学び、横断歩道の渡り方を体験しました。横断歩道を渡った際に「手をピンと伸ばして上手に渡れたね」と褒めてもらったことがとても嬉しかったようで、帰り道には「横断歩道は手を挙げて渡るんだよね」と自分たちで確認しながら歩く姿が見られました。

知識を得るだけでなく、特に年長児は就学を前に、交通ルールをしっかりと身につけられるよう繰り返し指導しています。これからも「自分の身は自分で守る」ことの大切さを伝えていきたいと思いを。

みんないきいき

男性料理教室

- 日時** 5月8日(金) 9時30分～13時
- 場所** 北方町保健センター (高屋石末1-10)
- 内容** 梅風味の和風ハンバーグ など
- 対象者** 北方町在住の男性(年齢は問いません)
- 参加費** 各回500円(材料費・保険料込)
- 持ち物** エプロン、ふきん(3枚)、三角巾
- 申込** 各回1週間前まで
- 申問** 社協事務局(☎324-6550)

今後の男性料理教室の予定

- 5月 8日(金) 梅風味の和風ハンバーグ など
- 6月12日(金) 鶏肉と夏野菜の甘辛炒め など
- 9月11日(金) 豚バラとゆで卵の角煮風 など
- 11月13日(金) サバのみそ煮 など
- 12月11日(金) ハニーマスタードチキン など
- 2月12日(金) 鮭ときのこのホイル焼き など
- 3月12日(金) 鶏のチリソース など

ご家庭で簡単にできる料理を一緒につくりませんか？料理初心者の方、仲間づくりをしたい方、大歓迎です！！会話を楽しみながら、一緒に美味しい料理を作りましょう！



▲食材の扱い方を学びながら楽しく料理を



昨年作った料理の一例▶



村瀬愛友良さんの作品

認知症カフェ・介護教室

『認知症カフェまどか』では、お茶を飲みながら認知症についての相談や、認知症予防として脳トレや椅子に座って簡単にできる『いきいき百歳体操』をしています。

また、『いきいきまどか介護教室』では、介護について、楽しく学ぶことができます。

認知症や介護に興味のある方なら、どなたでも参加できます。経験豊かな専門スタッフがいますので、ご相談のある方はお気軽にお聞かせください。

認知症カフェ **参加費** 100円(飲み物・お菓子付)

◆ 4月～7月 ◆

開催日時 毎週月・水・金曜日 13時30分～14時30分

開催場所 いきいき支援センターまどか

◆ 8月～令和9年3月 ◆

開催日時 毎週金曜日 13時30分～14時30分

開催場所 広域勤労青少年ホーム

問 いきいき支援センターまどか(☎320-1515)

いきいきまどか

介護教室の予定 13時30分～14時30分

※事前予約不要・送迎可能ご相談ください

会場 いきいき支援センターまどか

4月22日(水)	北方町の福祉サービス・認知症について
5月27日(水)	痛みの予防教室 ～肩・腰・膝の痛み予防～
6月24日(水)	いくつになっても食事を楽しむために
7月22日(水)	こんな時どうする？ 緊急時の対応について

会場 広域勤労青少年ホーム

8月26日(水)	簡単においしく栄養アップのコツ
9月16日(水)	音楽で心も身体もリフレッシュ！
10月28日(水)	ヒートショックを防ぐ寒暖差の乗り越え方
11月25日(水)	上手なお薬との付き合い方
12月23日(水)	眠れていますか？ より良い睡眠のための健康管理
1月27日(水)	認知症について
2月24日(水)	おむつ交換の仕方
3月24日(水)	災害に備えよう

誰かの暮らしをちょっと手助け! はじめての生活支援 ボランティア講座

- 対象者** 町内在住の人、町内で活動したい人
申込 各回前の週の水曜日まで
 お電話または二次元コードからお申し込みください。
場所 北方町福祉センター
 (北方1345-2) お申し込みはこちらから▶
申 問 社協事務局
 (☎324-6550)



ボランティア講座の予定 13時30分～15時

- 5月18日㊦ 北方町の福祉事業と生活支援ボランティアの紹介
- 5月25日㊦ 生活支援ボランティアってなにをするの?
- 6月 1日㊦ 認知症サポーター養成講座
- 6月 8日㊦ 簡単な介助技術を学ぼう

「買い物に一人で行くのが少し不安になってきた」「ゴミ捨て場までゴミを持っていくのが大変」「電球を変えたいけど手が届かない」そんな日常のちょっとした困りごとをお手伝いするのが生活支援ボランティアです。

「これくらいなら手伝えそう」という気持ちが、誰かの大きな支えになります。

この講座では、生活にお困りの人を“ちょっと”支える知識や技術を学びます。

まずは話を聞くだけの参加も歓迎です。

地域のつながりを大切にしながら、できることから一緒に始めてみませんか。



▲昨年の講座の様子

ゆらさんの作品



いつでも誰でもつながれる みんなのお家

円鏡寺公園内



▲『ぷくぷく』と子ども館ひろばは、子育ての日常の中で、少し立ち止まって気持ちをゆるめられる、そんな時間を大切にしています。

会場には、社協職員やボランティアさんが常駐し、お子さんを見守ったり子育ての不安や悩みに耳を傾けたりしています。月替わりで、移動子ども館や保護者向けの小物づくりも楽しめますよ。

誰かとながれる、あたたかい場所「みんなのお家」へ、遊びに来てみませんか。

子ども食堂①の予約はこちらから▶



子ども食堂

① 開催日	毎月第2日曜日 (事前予約制 定員20人)
時間	10時～13時(食事は11時30分～)
対象	義務教育以下の子どもとその保護者
参加費	1食100円
② 開催日	毎月第4土曜日
時間	11時30分～13時30分 (ラストオーダー13時 50食限定)
参加費	中学生以下100円 大人300円

おうちカフェ『あ・うん』

開催日	毎週月・水・金曜日(祝日除く)
時間	10時～12時
参加費	100円(飲み物・お菓子)

『ぷくぷく』と子ども館ひろば

開催日	毎月第3火曜日
時間	10時～11時30分
対象	0～3歳の未就園児とその保護者
参加費	無料
内容	絵本の読み聞かせ・小物づくり

みんなでラジオ体操

開催日	毎週水曜日
時間	10時～
参加費	無料
内容	ラジオ体操をみんなでやろう!

問 社協事務局(☎324-6550)

社協キャラクター “ともにん”の ぬりえチャレンジ たくさんのご応募 ありがとうございました！



1月号の社協だよりに掲載した「ともにんぬりえチャレンジ」に、229 作品のご応募がありました。

ご応募いただいた作品の中から、社協だより4月号～1月号にかけて順次掲載します。

もしかしたら、あなたが描いた“ともにん”が載っているかも？ぜひ探してみてくださいね。



寄付のご紹介 (敬称略)

12月～2月末



「村上竜宏さんを救う会」から社協子ども支援に寄付をいただきました (令和7年12月22日)

「村上竜宏さんを救う会」は、難病を患う村上さんの手術費用を募るため平成13年に発足しました。残念ながら手術はかなわず、令和7年4月に村上さんが逝去されたため、「救う会」を解散するにあたり、集められた募金の一部を寄付していただきました。

いただいた寄付は、子ども支援事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

いただきました寄付については、ご希望されます事業で大切に使用させていただきます。あたたかいお気持ちに感謝いたします。ありがとうございました。

社協へ

- ・匿名 …………… 30,000円
- ・村瀬裕一 …………… お菓子
- ・西田紀子 …… ネットウォーマー

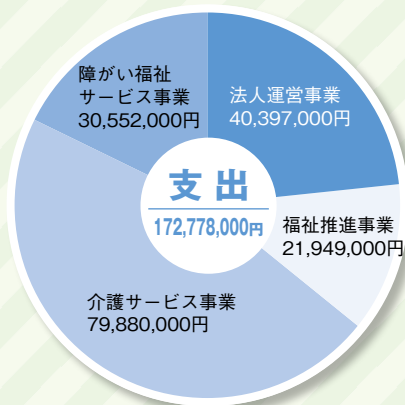
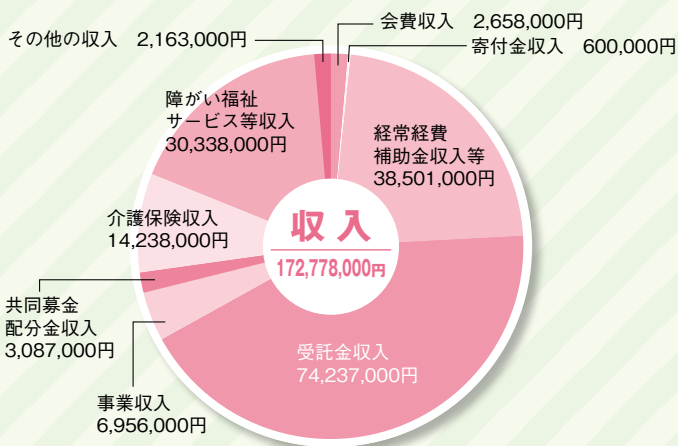
子ども食堂へ

- ・匿名 …………… 5,000円
- ・匿名 …………… 柿

子ども支援へ

- ・「村上竜宏さんを救う会」 …………… 1,000,000円

令和8年度 北方町社会福祉協議会事業計画・予算



法人運営事業 40,397,000円

- 法人運営管理に関する全般事項
- 知名度や認知度向上に向けた広報活動
- ホームページの効果的運用による認知度の向上
- 未来に向けたSDGsの取組の推進
- IT・DXや業務効率化の推進 ● 会員募集と募金活動

介護サービス事業 79,880,000円

- 居宅介護支援センター ● ホームヘルパーステーション
- デイサービスセンター

障がい福祉サービス事業 30,552,000円

- 障がい福祉サービス事業所もちの木
- 相談支援センターもちの木

福祉推進事業 21,949,000円

- ① 地域福祉推進事業
 - 「みんなのお家」の効果的運営 ● 子ども支援のネットワークづくり
 - ボランティアの育成と活動支援
 - 各種団体への活動支援・助成 (福祉団体・サロン)
 - まちかど座談会の運営支援 ● 福祉講演会の開催
 - 男性料理教室の開催 ● 各種講座の開催 (ボランティア養成講座等)
 - 家族健康農園の貸出し ● 生活困窮者向け食料支援
 - 福祉フェスティバルのテーマ、福祉標語・イラストの募集
- ② ふれあい交流事業
 - 福祉フェスティバルの開催 ● 福祉運動会の開催協力
 - ふれあい交流会の開催 (みんなでラジオ体操等)
- ③ なんでも相談事業
 - 日常生活相談・支援 ● 障がい者基幹相談支援センターの運営
 - 生活福祉資金等の貸付相談 ● 日常生活自立支援等